

# 胸部X線デジタル検診車を整備しました！

この度、公益財団法人JK Aの2023年度検診車整備事業により、最新鋭の胸部X線デジタル検診車（リフト付き）を更新整備しました。

## 1. 目的

肺がんや結核等の早期発見及び早期治療を図るため検診車を整備し、もって県民の健康増進に寄与する。

## 2. 整備事業費

56,618,100円

内 公益財団法人JK Aによる補助金 23,000,000円

## 3. 特徴

X線を検出するデジタルラジオグラフィシステムを高感度で高精細・高画質のものとすることで、受診者の被曝線量が軽減し精度の高い検診が実施できるとともに、検診車内をバリアフリーとすることで受診者の安全性を向上し高齢者や身体障がい者に優しい検診が実施できる。

また、リフト付き検診車とすることで、ストレッチャーを使用し、高齢者等で立位撮影が困難な方に対しても胸部検診を実施できる。

## (4) 背景

徳島県では、過疎、高齢化が急速に進展するとともに、医療資源の偏在も顕著であることから、肺がんや結核等の早期発見のための巡回検診の重要性は益々高まっている。また、高齢者や障がい者などの検診では車椅子またはストレッチャーでの撮影が必要となるケースも多い。

当機構が保有する胸部検診車は、県内で唯一のリフト付き検診車であり、医療機関の少ない地域においても精度の高い、安心・安全な検診を県民に等しく提供する上で重要な役割を担っている。

当機構といたしましては、この最新鋭の機器を搭載した新しい胸部X線デジタル検診車を駆使して県内全域を巡回し、県民の皆様の肺がん等の早期発見、早期治療、健康増進を図るため、この検診車を大いに活用させていただきます。

○検診車披露式



(引渡式)



(テープカット)



(検診車右側側面)



(検診車後部)



(検診車リフト)

○検診車内（装置）



（X線高電圧装置）



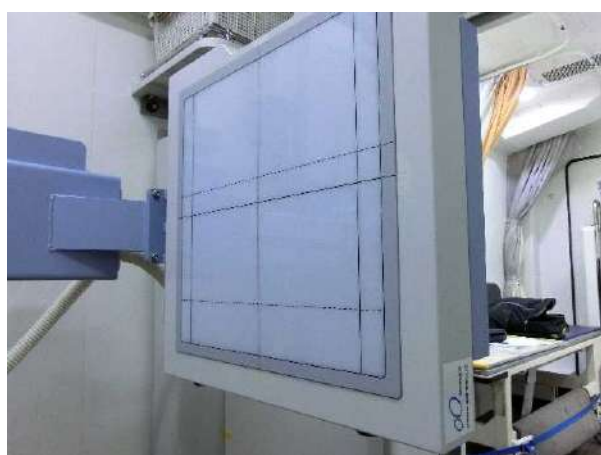
（X線高電圧装置 操作パネル）



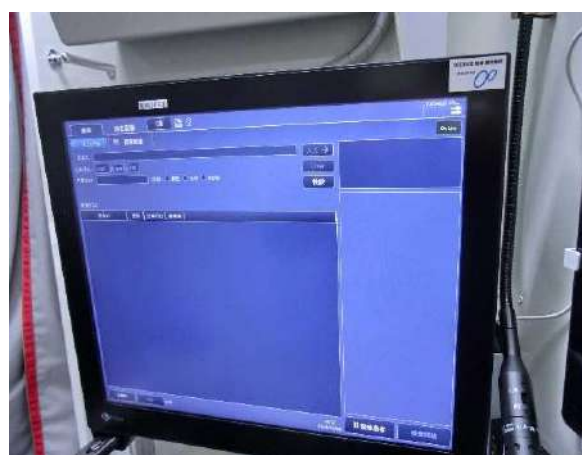
（ナイスコール）



（ユニバーサル撮影台）



（CXDI X線平面検出器出力読取式  
デジタルラジオグラフ）



（CXDI 操作パネル）